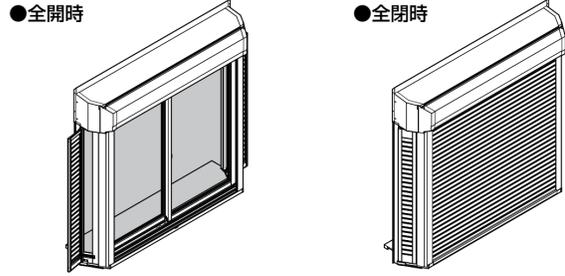
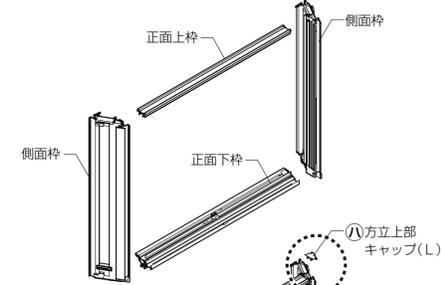


■姿図

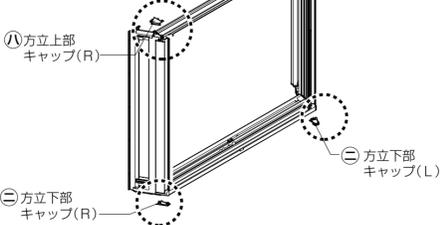


■組立て順序

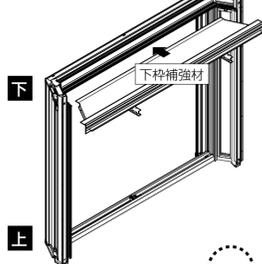
1 正面上・下枠と側面枠の組立て



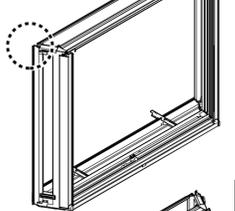
2 方立キャップの取付け



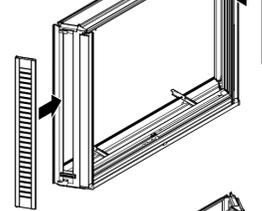
3 下枠補強材の取付け



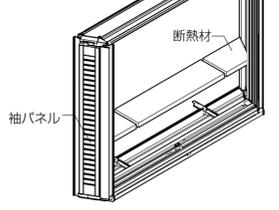
4 天板見切り縁の取付け



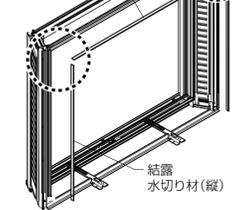
5 袖パネルの取付け



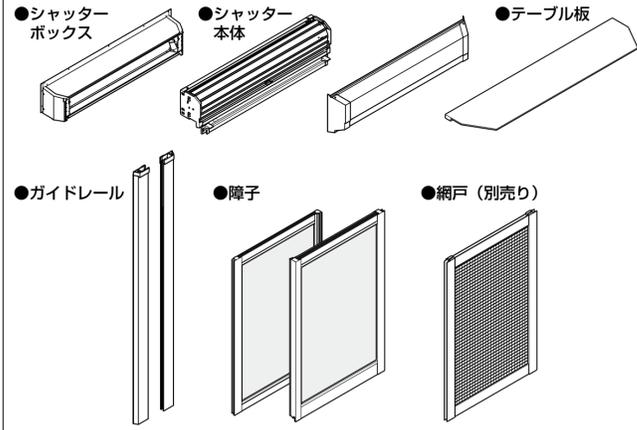
6 断熱材のはめ込み



7 結露水切り(別売り)の取付け
(使用する場合のみ)



■現場取付け部材



■組立てられる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

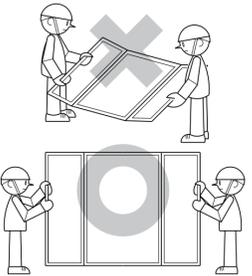
▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は複層ガラス使用のため、組立て後の重量は最大30kg (シャッターボックスを含めると45kg) になります。運搬は、対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 下記項目は、袖パネルが脱落する原因になりますのでお守りください。
・袖パネルを外側に軽く引っ張って、ピボット受けにピボット軸が確実に入っている事を必ず確認してください。
- 下記項目は、漏水の原因になるおそれがありますのでお守りください。
・組立て時、コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。
・ねじは2.5±0.5N・m {25±5kgf・cm} のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。
・シャッターボックスまわりのシール材は絶対にはがさないでください。

■組立て上のおお願い

- 本製品は、本体・シャッターボックス・シャッター本体・袖パネル・ガイドレール・障子・下枠補強材で構成され、それぞれ別梱包となっています。また、本体は袖部と正面部の2梱包に分かれています。
- テーブル板は色・形状を選定するため、別売りとなっています。
- テーブル板とシャッターボックスの内側に雨がつかないようにしてください。製品に悪影響を及ぼすおそれがあります。
- 必ず下枠補強材を取付けて出窓を立てた状態で運搬してください。枠が変形するおそれがあります。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当たった状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたり傷ついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は、保護してください。



■組立て部品一覧表

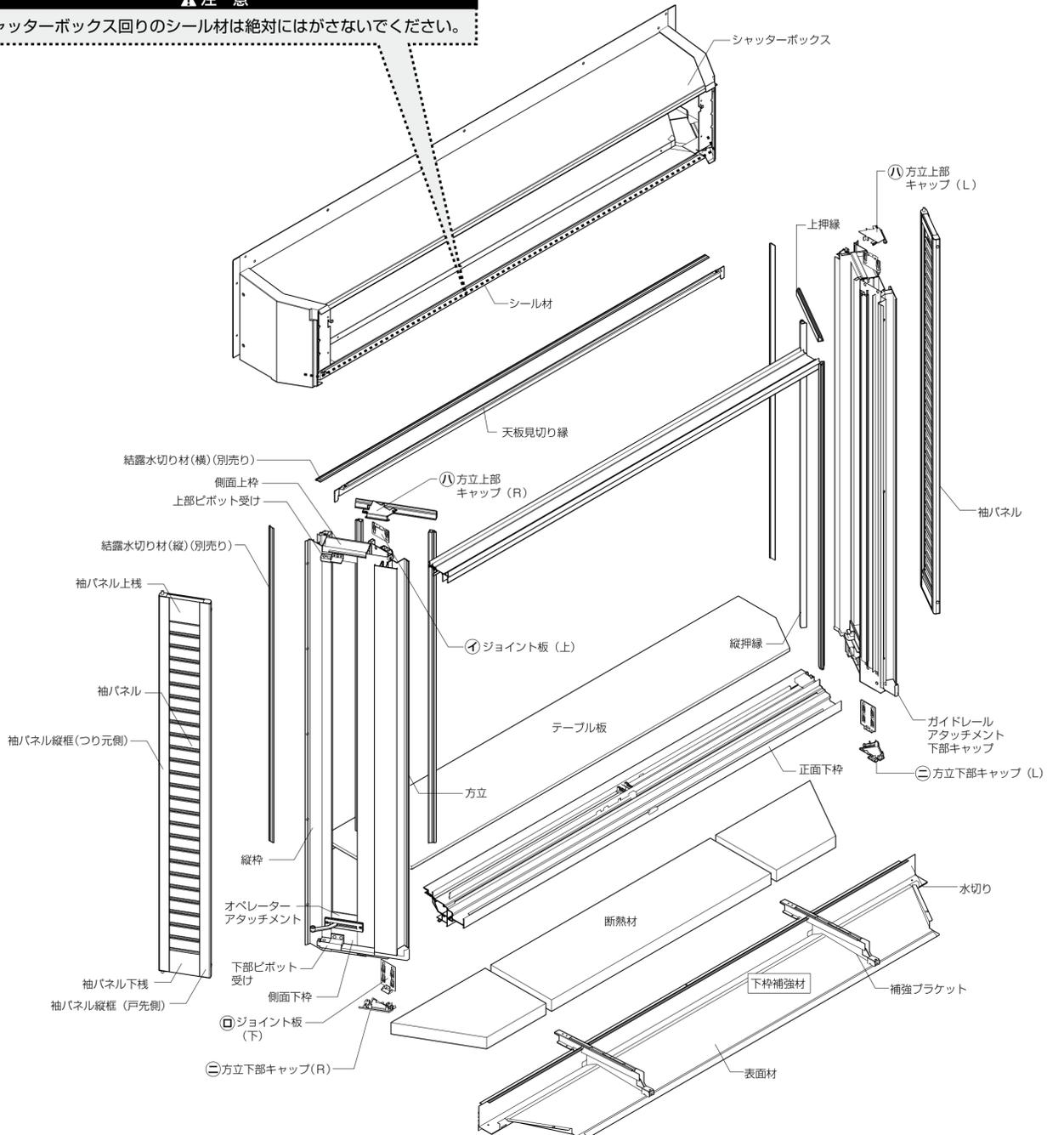
※下表の記号は本文図中の記号を示します。間違いないよう使用してください。

記号	㊦	㊧	㊨	㊩	㊰	㊱	㊲
名称	ジョイント板(上)	ジョイント板(下)	方立上部キャップ	方立下部キャップ	トラスタッピンねじ φ4×16	シール付バインド小ねじ M4×10	ナベタッピンねじ φ4×35
姿図							
使用箇所	正面上枠-方立	正面上枠-方立	方立上部	方立下部	表面材-側面下枠	縦枠-水切り	正面上枠-補強ブラケット
袋表示							表示なし

■各部名称図

※図中の記号は、組立て部品一覧表の記号を示します。間違いないよう使用してください。

▲注意
●シャッターボックス回りのシール材は絶対にはがさないでください。



■組立て詳細

※図中の番号は、組立て部品一覧表の番号を示します。間違いないよう使用してください。

1 正面上・下枠と側面枠の組立て

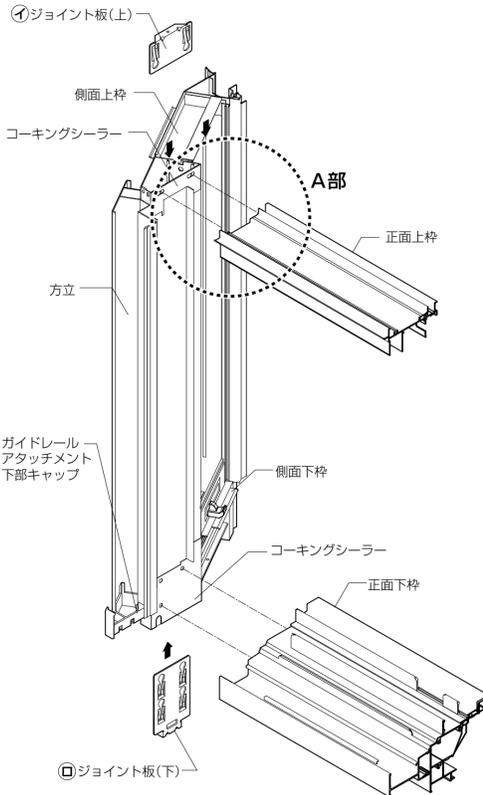
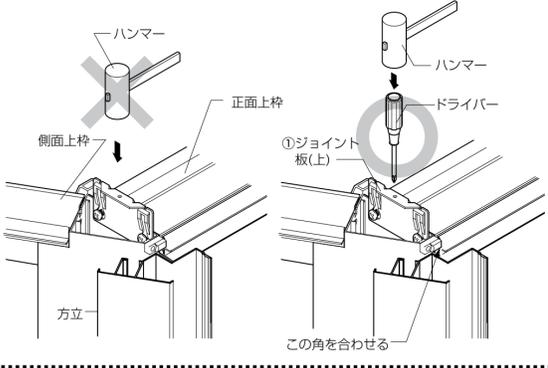
- ①正面上下枠両端の部品を方立の穴に当て、ジョイント板(下)をハンマーなどで最後まで打込みます。
- ②同様に、正面上枠・ジョイント板(上)を取付けます。
- ※ジョイント板を打込む際は、方立に正面上・下枠が必ず入っている事を確認してください。枠が変形するおそれがあります。
- ※ジョイント板は、必ず最後まで打込んでください。屋根・方立キャップが取付けられなくなります。

▲注意

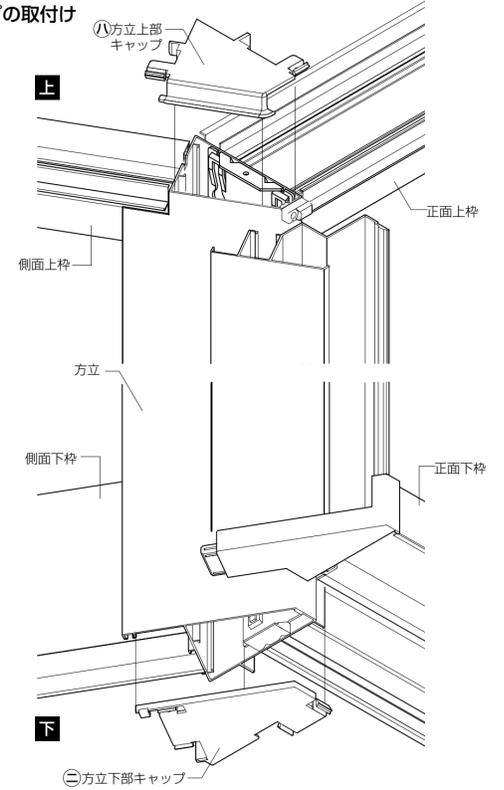
●組立て時コーキングシーラーが下枠のまわりにはみ出すように合わせてください。

■A部詳細図

●組立ての際は、樹脂面をハンマーで直接たたかないでください。樹脂が割れるおそれがあります。

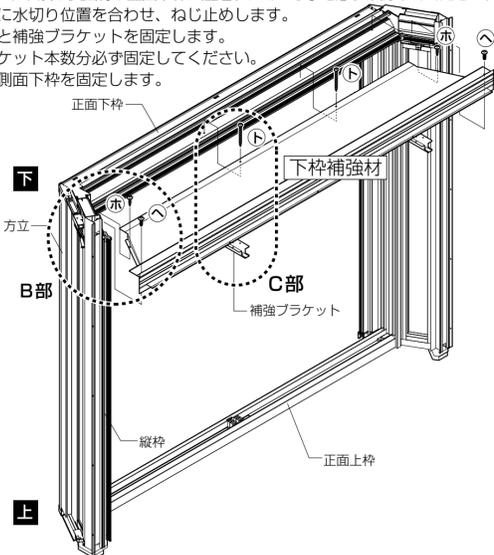


2 方立キャップの取付け



3 下枠補強材の取付け

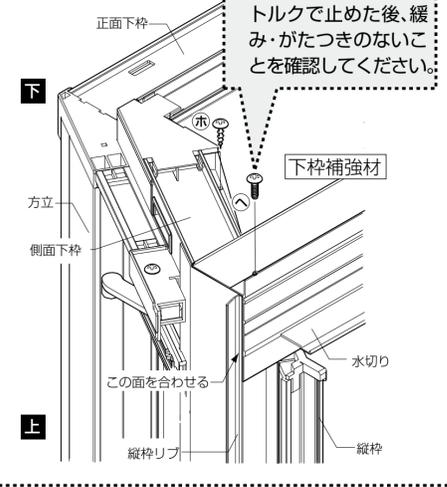
- ①下枠補強材から断熱材を取出します。
- ②正面上下枠に下枠補強材を差込みます。
- ※補強ブラケット及び表面材が正面上下枠に差込まれている事を必ず確認してください。
- ③縦枠リブに水切り位置を合わせ、ねじ止めします。
- ④正面上下枠と補強ブラケットを固定します。
- ※補強ブラケット本数分必ず固定してください。
- ⑤表面材と側面下枠を固定します。



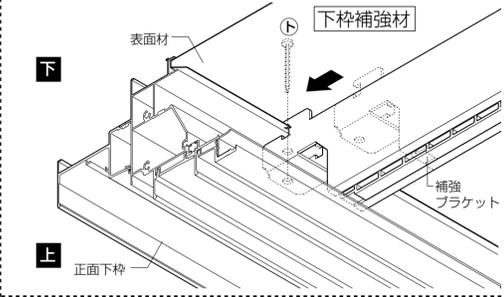
■B部詳細図

▲注意

●ねじは $2.5 \pm 0.5N \cdot m$ ($25 \pm 5kgf \cdot cm$)のトルクで止めた後、緩み・がたつきのないことを確認してください。

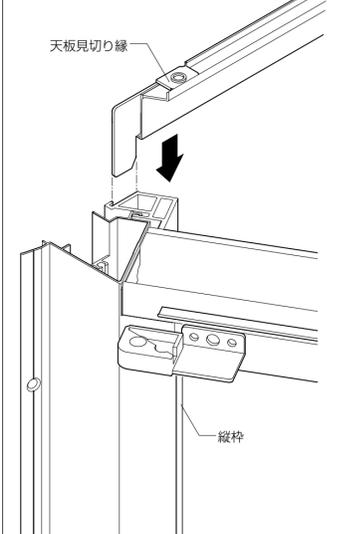


■C部詳細図



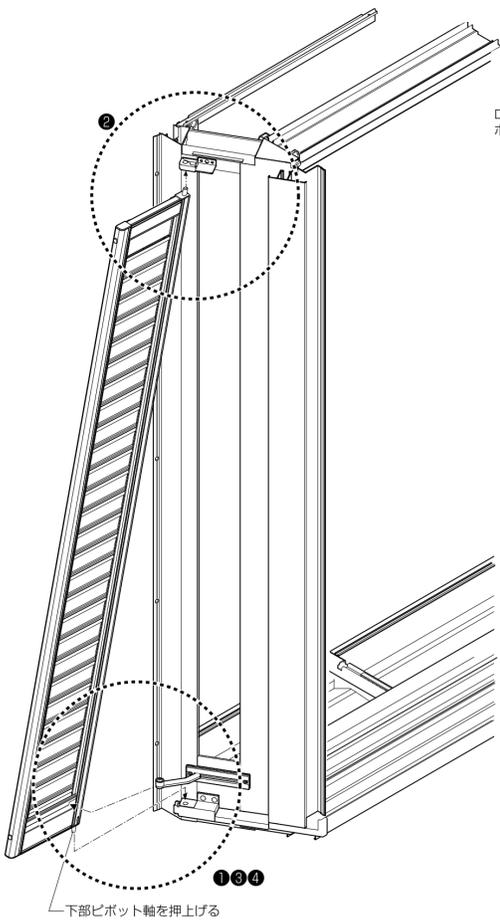
4 天板見切り縁の取付け

●天板見切り縁両端の部品を、縦枠に差込みます。

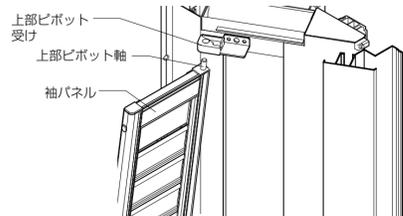


5 袖パネルの取付け

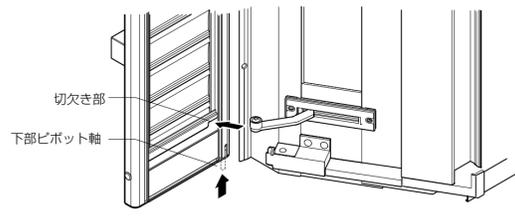
- ①操作ツマミのボタンを押してロックを解除し、ツマミをスライドさせて、オペレーターアームが自由に動くようにします。



- ②上部ピボット受けの穴に、袖パネルの上部ピボット軸を差込みます。

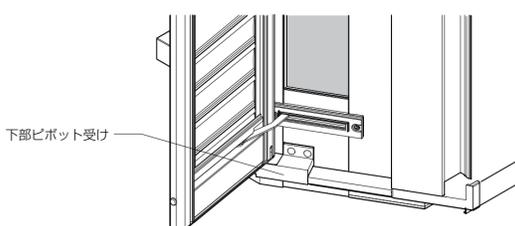


- ③下枠吊元側の切欠き部からオペレーターアームを差込みます。



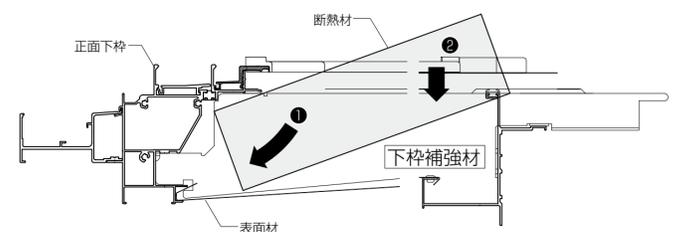
- ④下部ピボット軸を押上げて、下部ピボット受けの穴にピボット軸を落とし込みます。

▲注意
●袖パネルを外側に軽く引っ張って、ピボット受けにピボット軸が確実に入っている事を必ず確認してください。



6 断熱材のはめ込み

●図①で取出した断熱材を下枠補強材へ押込みます。



7 結露水切り (別売り) の取付け (使用する場合)

- ①結露水切り材を、本体に合わせて切断します。
- ②固定材のリケイ紙をはがし、縦枠フィン・天板見切り縁の順に圧着します。

